

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3①-1  
 (検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	①施工管理	<input type="checkbox"/> 優れている <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく適時的確に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料等搬入時に外観確認が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料確認・段階確認が適時書面的に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 検査時に現場代理人及び監理（主任）技術者が適切に説明を行った。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型・低振動型・排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度について、証紙の購入、受払い簿等による配布管理の上、監督員に資料提出・提示等を行っている。 <input type="checkbox"/> 作業の分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 工事材料、機器類の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 見本又は工事記録写真等の整備に工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： )	<input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 劣っている <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ b 評価値が60%以上80%未満・・ c 評価値が60%未満・・・・・・ d		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：.....  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3②-1  
 (検査員)

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ①出来形	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の5項目以上が該当する。  <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。  <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。  <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。  <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。  <input type="checkbox"/>	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。  <input type="checkbox"/>	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。  <input type="checkbox"/>
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由：.....）</p> <p style="margin-left: 20px;">※ ばらつき判断は別紙-4参照</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>①出来形の、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>②出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③出来形管理とは、広島県の定める「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。</p> <p>④出来形管理項目を評定していない工事は「C」評価とする。</p> </div>							

## 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3②-2  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ  ①出来形	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている		
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められている予備品に不足が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の磨耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 性能・機能等を変更する必要が生じた場合、受注者からの協議が行われたことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に指定された、竣工図・完成図書・データ等が提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形計測時に、出来形書類（出来形図、管理図、管理図表、出荷伝票等）と現地が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p>					<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>	
		評価値が90%以上・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・ a' 評価値が70%以上80%未満・・・ b 評価値が60%以上70%未満・・・ b' 評価値が60%未満・・・ c		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						
	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている		
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書どおり敷設していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に指定された、竣工図・完成図書・データ等が提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、性能及び機能の実測値が許容範囲内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形計測時に、出来形書類（出来形図、管理図、管理図表、出荷伝票等）と現地が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p>					<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>	
		評価値が90%以上・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・ a' 評価値が70%以上80%未満・・・ b 評価値が60%以上70%未満・・・ b' 評価値が60%未満・・・ c		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						

# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3②-3  
(検査員)

工事名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 解体工事 機械設備工事(管繕) 電気設備工事(管繕)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
①出来形		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)					<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき、破壊検査を行った。	
		評価値が90%以上・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・ a' 評価値が70%以上80%未満・・・ b 評価値が60%以上70%未満・・・ b' 評価値が60%未満・・・ c		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。					

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-1

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	コンクリート構造 物工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul>						<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>																														
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	コンクリート構造 物工事	a		b		c		d																														
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 漏水が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・ a                  該当4項目・・・ b                  該当3項目・・・ c                  該当2項目以下・・・ d</p>																																

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： \_\_\_\_\_

別紙-3③-2

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	土工事(切土, 盛土, 堤防等工事)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 一層あたりの巻き出し厚を管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用する土が設計図書を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> CBR試験等の品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準, 土工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
	60%未満	b'	c	c	c																															
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	土工事(切土, 盛土, 堤防等工事)	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <p>【切土工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石等が除去されているなど、適切に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 滞水等による施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。</li> </ul> <p>【盛土, 堤防等工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。</li> </ul> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>【切土工事】</p> <p>該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d</p> <p>【盛土, 堤防等工事】</p> <p>該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d</p>																												

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-3

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 石積（張）工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質・配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所等の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">             品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞              [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]              ※ばらつきの判断は別紙-4参照。           </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">             ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。              ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。              ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）              ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。           </div>																																						
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	護岸・根固・水制工事	a		b		c		d																														
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当4項目以上・・・a</li> <li>該当3項目・・・・・・b</li> <li>該当2項目・・・・・・c</li> <li>該当1項目以下・・・・d</li> </ul>																																

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準じる)	<input type="checkbox"/> 優れている。 <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目 <b>【工場製作関係】</b> <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足しているが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られている等、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行なう場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書・塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由： <b>【架設関係】</b> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由：	<input type="checkbox"/> bより優れている。 <input type="checkbox"/> やや優れている。 <input type="checkbox"/> cより優れている。 <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 劣っている <input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を超える																															
評価値	90%以上	a	a'	b																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'																														
	60%以上75%未満	b	b'	c																														
	60%未満	b'	c	c																														
3. 出来形及び出来ばえ ③出来ばえ	鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準じる)	<input type="checkbox"/> 優れている <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている	<p>●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d</p>																												



# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-5  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井工事を含む)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																									
		<p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法等が、施工条件及び気象条件に適しており定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行なっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設まで錆、泥、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p>						<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>																									
<p style="text-align: center;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞</p> <p style="text-align: center;">[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]</p> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>																																	
<p style="text-align: center;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p style="text-align: center;">②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。</p> <p style="text-align: center;">③評価値（    ）％＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ）</p> <p style="text-align: center;">④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																	
<p style="text-align: center;">●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; font-size: small;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																													
	50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c																													
	60%未満	b'	c	c																													
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井工事を含む)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																										
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>						<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上・・・a</p> <p>該当2項目・・・・・・b</p> <p>該当1項目・・・・・・c</p> <p>該当項目なし・・・・・・d</p>																									

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工 事 名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		<p>●評価対象項目</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及びび有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ブラントの出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通解放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合前の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 乳剤の品質が適合する規格であること、また乳剤散布が均一かつ適量で全面に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法等が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>																														
②品質		<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>						<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。                  ③評価値（ ）％＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																														
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	a		b		c		d																														
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																														
③出来ばえ		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						<p>●判断基準</p> 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d																														

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工 事 名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-7  
 (検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																									
②品質		<p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工, コンクリート又はモルタル吹付工関係)</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に際して, 品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり, 法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように, 排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>【種子吹付工, 客土吹付工, 植生基材吹付工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の種類, 品質及び配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の種類, 品質及び配合が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が, 10cm以上確保されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において, 事前に吸水させてから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が, 当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり, 地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 伸縮目地の位置が, 設計図書どおり施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 水抜きパイプの位置, 数量が設計図書どおり施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網等の設置にあたり, 法面への固定方法が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>【現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の種類, 品質及び配合が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場養生が, 設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため, 監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。</p>																										
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。																																	
①当該「評価対象項目」のうち, 評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は, 削除後の評価項目数を母数として, 比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお, 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																	
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注: 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は, 評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																													
	50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c																													
	60%未満	b'	c	c																													

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-8  
 (検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 優れている <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
③出来ばえ				●判断基準 該当3項目以上・・・ a 該当2項目・・・・・・ b 該当1項目・・・・・・ c 該当項目なし・・・・・・ d	

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： .....

別紙-3③-9

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																						
3. 出来形及び出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																																
		<b>●評価対象項目</b> 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、現場打、深礎等)】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既成杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度・鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )		<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																																								
②品質		<b>●判断基準</b> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td>ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきで判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきで判断は別紙-4参照。		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																										
	50%以下	80%以下	80%を超える																																											
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																									
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																									
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																									
	60%未満	b'	c	c	c																																									
3. 出来形及び出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																						
③出来ばえ		<b>●評価対象項目</b> <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 ※地盤改良はC評価とする。				<b>●判断基準</b> 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d																																								

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-10  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	海岸工事	<input type="checkbox"/> 優れている。 <input type="checkbox"/> bより優れている。 <input type="checkbox"/> やや優れている。 <input type="checkbox"/> cより優れている。 <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。 <input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 劣っている																																	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                  ③評価値（    ）%＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ）                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
評価値	90%以上	a	a'	b	b																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																														
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																														
	60%未満	b'	c	c	c																														
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	海岸工事	a		b		c		d																											
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																											
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 漏水が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・ a                  該当4項目・・・ b                  該当3項目・・・ c                  該当2項目以下・・・ d</p>																													

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-11

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																																	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行なっていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび・どろ・油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行なっていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul>						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																															
		<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞              [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]              ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>			
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																				
		50%以下	80%以下	80%を超える																																					
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				
						<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。              ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。              ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）              ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																			
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a              該当4項目・・・b              該当3項目・・・c              該当2項目以下・・・d</p>																																	

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： \_\_\_\_\_

別紙-3③-12

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	塗装工事	<input type="checkbox"/> 優れている。 <input type="checkbox"/> bより優れている。 <input type="checkbox"/> やや優れている。 <input type="checkbox"/> cより優れている。 <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。 <input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 劣っている																																					
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td>ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきで判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                  ③評価値（    ）%＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ）                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	塗装工事	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない <input type="checkbox"/> 劣っている																																					
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a                  該当3項目・・・b                  該当2項目・・・c                  該当1項目以下・・・d</p>																																					



# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-13  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	トンネル工事	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																								
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c, 最大骨材粒径, 塩化物総量, 単位水量, アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時必要な試験を実施しており、温度, スランプ, 空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間, 打設方法及び締固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別, 規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px; border-radius: 10px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px; border-radius: 10px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c																																		
	60%未満	b'	c	c																																		
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	トンネル工事	<input type="checkbox"/> 優れている			<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない			<input type="checkbox"/> 劣っている																											
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端仕上げ, 端部仕上げ等が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 漏水が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当5項目以上・・・a</li> <li>該当4項目・・・b</li> <li>該当3項目・・・c</li> <li>該当2項目以下・・・d</li> </ul>																														

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-14  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	植栽工事	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																										
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工完了後、余刺枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 添木のぐらつきがないよう設置していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                  ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>													ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																				
	50%以下	80%以下	80%を超える																																					
評価値	90%以上	a	a'	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c																																				
	60%未満	b'	c	c																																				
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	植栽工事	<input type="checkbox"/> 優れている			<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない			<input type="checkbox"/> 劣っている																													
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当3項目以上・・・a</li> <li>該当2項目・・・・・・b</li> <li>該当1項目・・・・・・c</li> <li>該当項目なし・・・・・・d</li> </ul>																																

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-15  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																					
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	遊具設置工事	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書やミルシートが整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎周りの埋戻し時の締固めが適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の保管管理が適切に行われ、キズ、塗装のはがれ等損傷が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 仕様書に定められた品質管理が実施されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 遊具のボルト・ナット等の締付けが十分であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="font-size: small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt;                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="font-size: small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                  ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>														ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																								
		50%以下	80%以下	80%を超える																																									
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																								
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																								
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																								
	60%未満	b'	c	c	c																																								
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	遊具設置工事	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																					
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆、変色及び補修箇所が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎周りの埋戻し・締め固めが入念に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 各部材の連結が適切に処理、管理され、遊具のボルト・ナット等の締付けが十分である。</li> <li><input type="checkbox"/> 遊具の安全領域に配慮された施工となっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当4項目以上・・・a</li> <li>該当3項目・・・・・・b</li> <li>該当2項目・・・・・・c</li> <li>該当1項目以下・・・・d</li> </ul>																																											

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-16  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																								
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱, 視線誘導標設置基準, 道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において, 地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって, 無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって, 既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して, 施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合, 設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ガードケーブル端末支柱を土中に設置する場合, 打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が, 10%以下であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって, 設置路面の水分・泥・砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 区画線の消去の場合, 表示材(塗料)のみの除去となっており, 路面への影響が最小限となっていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって, 路面に均等に塗布していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 区画線の材料が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため, 監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。																							
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注: 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は, 評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																												
	50%以下	80%以下	80%を超える																													
評価値	90%以上	a	a'	b																												
	75%以上90%未満	a'	b	b'																												
	60%以上75%未満	b	b'	c																												
	60%未満	b'	c	c																												
						①当該「評価対象項目」のうち, 評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は, 削除後の評価項目数を母数として, 比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお, 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																										

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-17  
 (検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 優れている <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目 【防護柵(網)工事】 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 【標識工事】 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 【区画線工事】 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
				<input checked="" type="checkbox"/> ●判断基準 【防護柵(網)工事】 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 【標識工事, 区画線設置工】 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	

# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-18  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プラントの出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（    ）%＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																			
	50%以下	80%以下	80%を超える																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	電線共同溝工事	a		b		c		d																															
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装（含、仮復旧舗装）の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。</li> <li><input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当3項目以上・・・a</li> <li>該当2項目・・・・・・b</li> <li>該当1項目・・・・・・c</li> <li>該当項目なし・・・・・・d</li> </ul>																																	

## 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙- 3 ③-19  
(検査員)

工事名 : \_\_\_\_\_  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	コンクリート補修工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 仕様書に記載されていない項目について、管理基準等が施工計画書に明記されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書及び工事写真等において、実施する施工方法の手順が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ハツリ・ケレンが設計図書どおり施工してあることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の処理が設計図書どおり施工してあることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工時の気温、湿度等の条件が整理記録されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 接着剤塗布面が乾燥状態であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 接着剤が適正に塗布され、塗り残し、ムラ等が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 接着剤が硬化する前に、部材の取付が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 充填材が適正であり、所要量が適正に充填されたことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____ )</li> </ul> <p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 20px;">                     評価値が90%以上・・・ a                      評価値が80%以上90%未満・・・ a'                      評価値が70%以上80%未満・・・ b                      評価値が60%以上70%未満・・・ b'                      評価値が60%未満・・・ c                 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                      ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。  <input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	コンクリート補修工事	a			b		c		d
		<input type="checkbox"/> 優れている				<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 部材の接着状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 端部処理が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 漏水が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 細かな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当5項目以上・・・ a</li> <li>該当4項目・・・ b</li> <li>該当3項目・・・ c</li> <li>該当2項目以下・・・ d</li> </ul>		

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-20  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	修繕工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現場状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> (理由： )</p> <p><input type="checkbox"/> (理由： )</p> <p><input type="checkbox"/> (理由： )</p> <p><input type="checkbox"/> (理由： )</p> <p>●判断基準</p> <p>該当項目が6項目以上・・・ a</p> <p>該当項目が5項目・・・ a'</p> <p>該当項目が4項目・・・ b</p> <p>該当項目が3項目・・・ b'</p> <p>該当項目が2項目以下・・・ c</p> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。</p>						<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	修繕工事	a		b		c		d	
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。</p> <p><input type="checkbox"/> きめ細かな施工がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>				<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上・・・ a</p> <p>該当2項目・・・ b</p> <p>該当1項目・・・ c</p> <p>該当項目なし・・・ d</p>			

①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値( )%=該当項目数( )/評価対象項目数( )  
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

該当項目が6項目以上・・・ a  
 該当項目が5項目・・・ a'  
 該当項目が4項目・・・ b  
 該当項目が3項目・・・ b'  
 該当項目が2項目以下・・・ c

注 記載の4項目を必須の評価対象とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。



## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-21  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	維持工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> (理由： ) <input type="checkbox"/> (理由： ) <input type="checkbox"/> (理由： ) <input type="checkbox"/> (理由： )						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値( )%=該当項目数( )/評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>								
<p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     該当項目が6項目以上・・・ a                      該当項目が5項目・・・ a'                      該当項目が4項目・・・ b                      該当項目が3項目・・・ b'                      該当項目が2項目以下・・・ c                 </div> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。</p>								
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	維持工事	a		b		c		d
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている		
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				<p>●判断基準</p> 該当3項目以上・・・ a 該当2項目・・・ b 該当1項目・・・ c 該当項目なし・・・ d		

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上水道工事 配管工事 (開削工)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <p>【土工・路盤工関係】共通</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく管の土被りが、適正に確保されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 基面整正を適切に行い、均一な床均しを確保している。</li> <li><input type="checkbox"/> 水替えを適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルフローリングを行っている。又は現場密度試験等を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 管周辺基礎材の埋戻しを適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋戻しの締固めを適切な条件で施工している。</li> <li><input type="checkbox"/> 採取された舗装のコアは、規格値以内である。</li> <li><input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗装時等で整理・記録されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 舗装後直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul> <p>【配管工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管の継手が手順に従って確実に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 配管接合作業が、継手チェックシートにより適切に管理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 管融着後、適切な冷却時間が確保されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 管の被膜スリーブの施工が確実に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 切管の端部処理が適切に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 通水(水圧)試験の記録が確認でき、漏水がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul>						<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>																															
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきで判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきでの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上水道工事 配管工事 (開削工)	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 管路の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良く、鉄蓋及び他の構造物へのすりつけ等が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d</p>																															

## 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-23  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																				
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上水道工事 配管工事 (推進工)	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 水替えを適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 立坑内の埋戻しを適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 管の継手が手順に従って確実に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 配管接合作業が、継手チェックシートにより適切に管理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 通水（水圧）試験の記録が確認でき、漏水がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 推進機の機能が土質適合し、推進力のチェックなどが行われており、安全であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 推進精度の管理が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 掘削土量と推進量のバランスが適切であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鋼製カラー、ゴム輪などの継手材料が適切で、かつ適切に施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鞘管方式の場合、本管据付に係るスペーサーの配置等が適切であり、また、中込材が適切な配合のもと設計注入量が注入されたことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 薬液注入材が適切であり、適切な注入率のもと、設計注入量が注入されたことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 滑材・推進添加剤・裏込め注入材が適正であり、適切な配合のもと、設計注入量が注入されたことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 近接する埋設物等について管理者と協議し、適正に管理している。</li> <li><input type="checkbox"/> 注入材料について搬入量、残数量により使用量の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 薬液注入による影響を防止するための水質調査等を適切に行なうなど監視体制が確立されている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td>ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきでの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																								
	50%以下	80%以下	80%を超える																																									
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																							
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																							
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																							
	60%未満	b'	c	c	c																																							
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上水道工事 配管工事 (推進工)	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																				
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 管路の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋設物等への影響がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 水質調査結果等により他への影響がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 近接する構造物等に影響がない。</li> </ul> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当5項目以上・・・a</li> <li>該当4項目・・・b</li> <li>該当3項目・・・c</li> <li>該当2項目以下・・・d</li> </ul>																																										

# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-24  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上水道工事 配管工事 (添架及び水管橋)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 管の継手が手順に従って確実に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 配管接合作業が、継手チェックシートにより適切に管理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 通水（水圧）試験の記録が確認でき、漏水がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく耐震性及び強度等が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重が、設計図書を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td>ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上水道工事 配管工事 (添架及び水管橋)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。</li> <li><input type="checkbox"/> 近接する構造物等に影響がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当4項目以上・・・a</li> <li>該当3項目・・・・・・b</li> <li>該当2項目・・・・・・c</li> <li>該当1項目以下・・・・d</li> </ul>																															

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上水道工事 施設新設工事 (コンクリート構造物)	<input type="checkbox"/> 優れている。 <input type="checkbox"/> bより優れている。 <input type="checkbox"/> やや優れている。 <input type="checkbox"/> cより優れている。 <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。 <input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 劣っている						
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削箇所の漏水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、適切なものを使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎがなく施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であり、指定強度を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬条件、打設時の投入高さ及び締固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠及び支保工の取り外しにおいて、必要なコンクリート強度で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じていないよう十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、サビ、泥油類の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接又は圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく耐震性及び強度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 構造物の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わされ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品の品質が、品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吊り込み時、据付時等二次製品の品質に影響なく適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭施工時の水平度、鉛直度等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)						
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上水道工事 施設新設工事 (コンクリート構造物)	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない <input type="checkbox"/> 劣っている						
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照>  
 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別紙-4参照。

①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )  
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注：試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。

# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-26  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上水道工事 施設新設工事 (鋼製構造物)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																										
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削箇所の漏水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、適切なものを使用していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎがなく施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工基面を平坦に仕上げていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であり、指定強度を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 型枠及び支保工の取り外しにおいて、必要なコンクリート強度で行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、サビ、泥油類の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接又は圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 通水(水圧)試験の記録が確認でき、漏水がない。</li> <li><input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく耐震性及び強度等が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 既製杭の打ち止め施工管理方法及び場所打杭の施工管理方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>						<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>																										
		<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>																																
		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c		
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を超える																															
評価値	90%以上	a	a'	b																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'																														
	60%以上75%未満	b	b'	c																														
	60%未満	b'	c	c																														
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上水道工事 施設新設工事 (鋼製構造物)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																										
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・・・・b 該当2項目・・・・・・c 該当1項目以下・・・・d</p>																										

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-27  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上水道工事 ろ過池補砂工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																																
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 砂掻き採りのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく仕上がり高さ等が、適正に確保されている。 <input type="checkbox"/> 再生用の砂の保護養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																															
		<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。				
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																			
		50%以下	80%以下	80%を超える																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																						
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上水道工事 ろ過池補砂工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																	
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上がり状態が良い。 <input type="checkbox"/> 平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d																																		

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-28  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	下水道工事(開削工)	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。																													
		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている。		<input type="checkbox"/> 劣っている。																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書に適合する証明書及び写真等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の保管管理が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 仮設工(山留工・支保工等)の施工が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 掘削面を必要以上に深く掘削するなど基礎地盤を乱さず適正に管理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 砂基礎の適正な施工が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋戻し材(土)が適切で層厚管理による転圧状況が良好であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管接合が適切に管理され、品質管理記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 取付管施工において、適正な施工が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> インバートが適切に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール施工(組立接合・ステップ・副管・蓋等)が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 路面の仮復旧が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ブラント出荷時、現場到着時、舗装時においてアスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 明示テープ及び明示シートが適切に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 掘削面、既設埋設物に異常がないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 路床及び路盤の密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗装に当たって気象条件を配慮していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> アスファルト舗装の密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul> <p>【薬注注入工の施工がある場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 薬液注入(圧力、注入量、ゲルタイム、比重、注入時間等)の管理が適正に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 注入材料について搬入量、残数量により使用量(入荷・空袋・空缶確認)の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 注入効果の確認(フェノールフタレイン反応や土質試験等)が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 薬液注入による影響を防止するための水質調査について、位置・時期・方法を協議の上、監視体制が確立されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 近接する埋設物等について管理者と協議し、適正に管理している。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>						<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt;                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>																													
		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                  ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																			
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	下水道工事(開削工)	a		b		c		d																													
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																													
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 管の通りが良く、水溜まりが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 管渠内の清掃状況が良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> インバートの仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール内の仕上げが良く、漏水及び侵入水が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール蓋に汚れ、錆等が付着していない。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール天端と路面とのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当7項目以上・・・a</li> <li>該当6項目・・・・・・b</li> <li>該当5項目・・・・・・c</li> <li>該当4項目以下・・・・d</li> </ul>																															



## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-29  
 (検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事(推進工・シールド工)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
②品質		<p><b>●評価対象項目</b></p> <p><b>【共通】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 管材, 埋め戻し材料, マンホール資材等が適正で, 写真や品質規格証書等が整備され, 規格, 品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により, コンクリートの品質(強度・w/c, 最大骨材粒径, 塩化物総量, 単位水量, アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に, 温度, スランプ, 空気量等必要な試験を実施しており, 測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が, 当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間, 打設時の投入高さ及び締固め方法等が, 定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し, 必要な強度に達した後型枠及び支保工の取り外しを行なっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設まで錆・どろ・油等の有害物が, 鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘削面を必要以上に深く掘削する等, 基礎地盤を乱さず適正に管理されていることが確認できる。(ケーシング立坑等水中掘削を伴うものは除く。)</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設工(矢板・ケーシング・ライナープレート等)の施工が適切(施工計画との整合, 地山との隙間処理(裏込め))に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用機器の校正(キャリブレーション)が定期的に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘削土量と推進量のバランスが適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管渠の基準高, 水平変位が日々管理されており, 異常値が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの寸法, 品質及び個数が, 設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し, 鉄筋の被りを確保している。</p> <p><input type="checkbox"/> 裏込め注入材が適正であり, 適切な配合のもと, 計画注入量, 注入圧等を管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘進路線上に沈下測定点を設け, 一定期間(掘進前, 中, 後)定期的に計測し, 沈下が無いことを確認している。</p> <p><input type="checkbox"/> 漏水防止工が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋め戻し方法が適切で転圧状況が良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホールの施工(組立接合・ステップ・副管・蓋等)が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> インバートが適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p><b>【推進工】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 鋼製及びSUSカラー, ゴム輪等の継ぎ手材料が適正で, かつ適切に施工されていることが確認できる。(TVカメラ調査結果も含む。)</p> <p><input type="checkbox"/> 管材料の保管管理が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 止水器が適切に設置されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 推進機の機能が土質に適合し, 推進力のチェック等が行われており, かつ安全であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 推進滑材・掘削添加材の材料及び数量が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管渠の接合(挿入長・接合材料・接合手順等)が適正に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鞘管方式の場合, 本管据付に係るスペーサーの配置等が適正であり, 中込材が適切な配合のもと完全に充填されたことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため, 監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため, 検査員が補修指示を行った。</p>

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

		<p><b>【シールド工】</b></p> <p><input type="checkbox"/> セグメントの規格、品質等が品質証明書(検査証明書)で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 立抗基礎地盤面の地耐力試験が行われており、管理が適正に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> シールド機の機能が土質や施工条件に適合し、かつ掘進力のチェック等が行われており、安全であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次覆工時におけるシールド材の貼付、セグメントの組み立てが適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 二次覆工時における型枠(セントル)の組み立てが適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: )</p> <p><b>【薬液注入工の施工がある場合】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 薬液注入(圧力、注入量、ゲルタイム、比重、注入時間等)の管理が適正に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 注入材料について搬入量、残数量により使用量(入荷・空袋・空缶確認)の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 注入効果の確認(フェノールフタレイン反応や土質試験等)が行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 薬液注入による影響を防止するための水質調査について、位置・時期・方法を協議の上、監視体制が確立されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 近接する埋設物等について管理者と協議し、適正に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: )</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつき で判断不 可能</td> </tr> <tr> <td>50% 以下</td> <td>80% 以下</td> <td>80%を 超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>			ばらつきで判断可能			ばらつき で判断不 可能	50% 以下	80% 以下	80%を 超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきで判断可能			ばらつき で判断不 可能																													
		50% 以下	80% 以下	80%を 超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
	60%未満	b'	c	c	c																													
<p>3. 出来形及び出来ばえ</p> <p>③出来ばえ</p>	<p>下水道工事(推進工・シールド工)</p>	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%; text-align: center;">a</td> <td style="width:25%; text-align: center;">b</td> <td style="width:25%; text-align: center;">c</td> <td style="width:25%; text-align: center;">d</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 優れている</td> <td><input type="checkbox"/> やや優れている</td> <td><input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</td> <td><input type="checkbox"/> 劣っている</td> </tr> </table> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 管の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホールに天端と路面のすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホール内の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> インパートの仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホール蓋に汚れ、錆等が付着していない。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p> <p>※推進工事又はシールド工と同時施工の場合、総合的に判断する。</p>	a	b	c	d	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4 参照。</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )%=該当項目数( )/評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>●判断基準</p> <p>該当7項目以上・・・a 該当6項目・・・b 該当5項目・・・c 該当4項目以下・・・d</p>																						
a	b	c	d																															
<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている																															

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-31

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	下水道工事(圧送管)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																																
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工基面の均一な施工が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 一層あたりの巻出し厚を管理し、締固めが適切にされていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管理設に転石木片等の異物が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 吊り込み時、据付時等、二次製品の品質に影響無く適切に施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管切断が直角であり切断面の処理が適正に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 挿入標線の確認、融着及び冷却が適正に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 融着完了の確認がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 薬液注入材が適正であり、適切に注入されたことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理を、現場到着時、初期締固め前及び、交通開放前に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 水圧試験、真空試験等が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> X線による試験を行った場合の異常が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 配管接合作業が継手チェックリストにより適切に管理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul>						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																														
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																				
	50%以下	80%以下	80%を超える																																					
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	下水道工事(圧送管)	a		b		c		d																																
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 管路の施工が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホールの管口の接続が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良く、マンホール蓋及び他の構造物等へのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a            該当3項目・・・・・・b            該当2項目・・・・・・c            該当1項目以下・・・・d</p>																																		

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-32

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																					
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	下水道工事(マンホール修繕工・改築工)	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> アンカーの削孔深さが、承諾図書のとおり施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 無収縮モルタルの配合が、施工計画書のとおり行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> アスファルト補修材の配合が、施工計画書のとおり行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 無収縮モルタルの硬化後に、アスファルト補修の施工が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 無収縮モルタル、アスファルト補修材の配合時及び施工時の天候・温度管理記録が整理されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 無収縮モルタル、アスファルト補修材が所定強度を満たしていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> アスファルト補修材の材料が均等に混ざり、部分的な施工不良が生じていないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用材料の空缶・空袋管理が写真等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 掘削土砂がマンホール内に崩落しないように、必要な対策がとられていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="font-size: small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="font-size: small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>														ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																								
		50%以下	80%以下	80%を超える																																									
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																								
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																								
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																								
	60%未満	b'	c	c	c																																								
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	下水道工事(マンホール修繕工・改築工)	a			b			c			d																																		
		<input type="checkbox"/> 優れている			<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない			<input type="checkbox"/> 劣っている																																		
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> マンホール内に落下した土砂・コンクリート殻等が適切に撤去されている。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール内・蓋の清掃が行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール蓋のがたつきが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設舗装及びマンホール蓋等への舗装すりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当4項目以上・・・a</li> <li>該当3項目・・・b</li> <li>該当2項目・・・c</li> <li>該当1項目以下・・・d</li> </ul>																																													

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙－3③－33

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	下水道工事(管渠更生工)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 既設管の劣化状況を事前調査し、事前処理を的確に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料挿入速度を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【熱硬化、光硬化、熱形成】</li> <li><input type="checkbox"/> 硬化時に圧力、温度、時間、電源を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【熱硬化、光硬化】</li> <li><input type="checkbox"/> 反転時、拡径時に圧力を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【熱硬化、光硬化】</li> <li><input type="checkbox"/> 冷却養生時に温度、時間、圧力を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【熱硬化、光硬化、熱形成】</li> <li><input type="checkbox"/> 蒸気加熱時に圧力、温度、時間を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【熱形成】</li> <li><input type="checkbox"/> 拡径及び冷却時の圧力、時間を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【熱形成】</li> <li><input type="checkbox"/> かん合継手部分の状態を管理し、適正に施工していることが確認できる。【製管】</li> <li><input type="checkbox"/> 充填材(裏込材)の性状、注入圧力、注入量等を適正に管理し、データシート等を整備していることが確認できる。【製管】</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の端部や接合部の処理、強度、水密性が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場試験片及びテストピースにより、硬化確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料が適正に保管されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用材料の空袋・空缶が写真及び伝票等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 耐震性能が証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul>						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt;              [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]              ※ばらつき判断は別紙－4参照。</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。              ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。              ③評価値( )%＝該当項目数( )／評価対象項目数( )              ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>								
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	下水道工事(管渠更生工)	a		b		c		d
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 内面仕上げの状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> マンホール管口処理の状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 取付け管口処理の状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 継手と更生管とのすりつけ状態が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設の管・マンホールと更生部材との隙間充填が良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 管やマンホール内の仕上げが良く漏水が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>								
<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当6項目以上・・・a</li> <li>該当5項目・・・b</li> <li>該当4項目・・・c</li> <li>該当3項目以下・・・d</li> </ul>								

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注：試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	函渠工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																													
②品質		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工基面の支持地盤の強度確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設まで錆・どろ・油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーの寸法、品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 二次製品の品質が品質証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 二次製品が適切に保管されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 吊り込みや据付時等、二次製品の品質に影響無く、適切に施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 縦締めPC鋼棒の緊張力の確認を行って、グラウト注入を施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 継ぎ目部の目地が適切に施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 呑み口、吐け口、集水桝等の取付けコンクリートが適切に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</li> </ul>					<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>																												
<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p>																																					
<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）％＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																					
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
3. 出来形及び出来ばえ	函渠工事	a		b		c		d																													
③出来ばえ		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																													
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <p>該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d</p>																															

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： \_\_\_\_\_

別紙-3③-35

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	コンクリートブロック等二次製品の多い工事	<input type="checkbox"/> 優れている。 <input type="checkbox"/> bより優れている。 <input type="checkbox"/> やや優れている。 <input type="checkbox"/> cより優れている。 <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。						<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																											
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 二次製品の吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め、足場、水替え等の仮設が施工計画書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面の床掘が適切に行われ、必要以上に深く掘削するなど基面を乱すことなく施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の保管管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊張等の管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 支持地盤の確認ができる資料がある。 <input type="checkbox"/> 裏込め材、胴込めコンクリートの充填・締固めが充分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせ又は、連結が適切で、裏込め材等の吸出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> 端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> ブロック(環境・緑化)の壁体重量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由： _____ )						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
	60%未満	b'	c	c	c																															
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	コンクリートブロック等二次製品の多い工事	a		b		c		d																												
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 二次製品等材料に細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い。または、クラックがない。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				<p>●判断基準</p> 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・・・・b 該当4項目・・・・・・c 該当3項目以下・・・d																														

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	補強土壁工事(ジオテキスタイル)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工基面の床掘りが適切に行われ、必要以上に深く掘削する等、基面を乱すことなく施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 支持地盤の確認できる資料がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工面が平滑に仕上げられている。</li> <li><input type="checkbox"/> 補強材が適正に配置されているのが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ジオグリッドの曲線部の処理が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 盛土材料の締固め管理が適正に行われており、締固め度が確認できる資料がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 盛土材料毎の含水比が管理値を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 雨水による品質低下が起これないように、降雨対策、排水対策を実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> フィルター工、ドレーン工等の施工が適正に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> のり面が植生工の場合、のり面より最低20cmは良質土としている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
	60%未満	b'	c	c	c																															
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	補強土壁工事(ジオテキスタイル)	a		b		c		d																												
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 二次製品等材料に細心の注意が払われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い。または、クラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げ等が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a                  該当4項目・・・・・・b                  該当3項目・・・・・・c                  該当2項目以下・・・・d</p>																														



# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-37  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	ほ場整備工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <p>【整地工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 汚濁防止施設が目的どおり施工されたことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 田面、畦畔に不等沈下が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 暗渠排水の位置、深さ、延長が設計どおりである。</li> <li><input type="checkbox"/> 法面勾配が設計どおりである。</li> <li><input type="checkbox"/> 田面に片寄りが無く均平に仕上げられている。(基盤面及び表土面)</li> <li><input type="checkbox"/> 排水渠の延長、型式が設計どおりであり、排水勾配が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 田面の石礫が適切に除去されている。(基盤面及び表土面)</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: )</li> </ul> <p>【水路工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料が設計図書の仕様を満足しており、品質が証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の保管管理が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート二次製品納品時外観等確認記録簿が整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 取水口、落水口が取排水に支障の無いよう設置されている。(位置、高さ等)</li> <li><input type="checkbox"/> 用水路・排水路の布設が設計どおりである。(勾配、高さ、既設接続等)</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物の施工基面が平滑に仕上げられている。</li> <li><input type="checkbox"/> 重要構造物(ボックスカルバート、橋台等)支持地盤の確認できる資料がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物周りの入念な埋戻し状況が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物の接合が適切で入念な仕上げが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物に有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: )</li> </ul>						<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																															
		●判断基準																																					
		<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; text-align: center;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	ほ場整備工事	a		b		c		d																															
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 田面、畦畔の仕上げが良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 湧水に対するの対策が適切になされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物のとおりが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 田面高が均一である。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物からの湧水がほとんど無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・・・・b 該当4項目・・・・・・c 該当3項目以下・・・・d</p>																															

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-38  
 (検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	ため池整備工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																													
②品質		<p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 材料が設計図書の仕様を満足しており、品質が証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水、湧水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【築堤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件に適した締固め等を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 築堤に伴う管理試験を適切に行い記録が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 法面保護等の材料のかみ合わせ又は、裏込材が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【取水施設工・洪水吐工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎地盤の処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ゲート等の機能が設計図書との適切性が確認でき、証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 推進工の方向、角度が適正で施工上の注意事項(仕様書)が守られている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【ボーリング・グラウト工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> ボーリング工の施工上の注意事項(仕様書)が守られている。</p> <p><input type="checkbox"/> グラウト工の施工上の注意事項(仕様書)が守られている。</p> <p><input type="checkbox"/> ボーリング・グラウト工の記録等が仕様書に定められている事項が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</p>																													
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきで判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞                  [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]                  ※ばらつきでの判断は別紙-4参照。</p>	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
							<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                  ③評価値（ ）% = 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ）                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																														

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	ため池整備工事	<input type="checkbox"/> 優れている <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目 <b>【共通】</b> <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ，端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 止水に対する適切な対応がされ変状がない。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <b>【築堤工関係】</b> <input type="checkbox"/> 既設構造物等へのすりつけが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 法面保護の材料のかみ合わせが良い，また植生等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 土取場の整理，残土等は適切に処理されている。 <b>【取水施設工・洪水吐工関係】</b> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等にきめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 操作設備の総合的な機能，運転性能が優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている

●判断基準  
 評価区分は，80%程度以上を「a」とする  
 60～80%程度を「b」  
 40～60%程度を「c」  
 40%程度以下を「d」  
 ※工事費に占める割合が単独工種で50%を超える場合は，その工種単独で評定する。  
 ※単独工種で50%に満たない場合は，工事費割合の大きい順に50%を超えるまで，  
 複数の工種を選定し総合的に評定する。

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-40

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	港湾築造工事	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
②品質		<p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 航行船舶に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料等の品質に異常値が想定される場合、品質確認に必要な試験等が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 気象・海象を十分調査して施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 作業船が十分管理下におかれ、統率されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>【浚渫・床掘関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 潮位及び潮流、波浪等の状況を十分把握して施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 土質改良を適切に行っていることが記録で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 土捨場土量に制約がある場合、適切な土量で、許容範囲に精度良く平坦に仕上がっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 土捨場に制約がなく、深掘しても周辺構造物に影響がない場合、今後の埋設も考慮し、深く平坦に仕上がっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 土質に対して、適正な船舶、機械を使用し、周辺環境への影響を最小限に抑えている。（大型船による施工で、作業日数短縮等も含む。）</li> <li><input type="checkbox"/> 浚渫・床掘時に濁り防止に十分注意して、漏出がないように施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 浚渫工又は床掘工において、作業現場の土質条件、海象条件、周辺海域の利用状況等を考慮して、効率的作業が可能な作業船を選定していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 土砂運搬において、施工の効率、周辺海域の利用状況を考慮して、土砂の運搬経路を決定していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 置換材の規格・品質が試験成績表等（現物照合を含む）で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 砲弾等の爆発物が発見された場合、関係機関への報告が速やかになされていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>【地盤改良関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 改良材料の管理記録が整理され、品質管理を適切に行っていることが記録で確認でき、設計図書の仕様を満足している。</li> <li><input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> サンドドレーン、砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続したような形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、設計図書に定められている事項が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から設計図書に定められている事項が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。</li> </ul>

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-41  
(検査員)

		<p><b>【マット、捨石及び均し関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 裏込めが既設構造物及び防砂目地板の破損がなく施工され、記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 捨石、被覆石等の石材は、扁平細長でなく、風化凍壊の恐れのないものが使用されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工面から浮泥等の品質の害となるものを除去してから施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> マットの施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由：<span style="float: right;">)</span></p> <p><b>【本体：杭及び矢板、控工関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり、変形及び塗覆面に損傷を与えないよう、適切に処置されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭及び矢板に損傷及び補修痕がなく施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭及び矢板の打止めの施工管理方法が整備され、かつ記録が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由：<span style="float: right;">)</span></p> <p><b>【本体：ケーソン据付、ブロック据付関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なくなわれていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーソン据付等及び中詰において、ケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートブロック据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ブロック据付等において、ブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーソンえい航に先立ち、気象・海象等を十分調査し、適切な時期を選定されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーソンえい航に先立ち、上蓋、安全ネット又は吊り足場等を設置し、墜落防止の措置を講じていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーソン注水時の隔壁の水頭差が1m以内になるように管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーソン仮置き、据付の時期について、設計図書を満足するよう実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 中詰において海上漏出がないように施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由：<span style="float: right;">)</span></p>		
--	--	--	--	--

# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-42  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

		<p><b>【コンクリート関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋（PC鋼材含む）の品質が、証明書等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋の被りを確保している。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul>	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）％＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																													
評価値	90%以上	a	a'	b	b																												
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																												
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																												
	60%未満	b'	c	c	c																												

<p>3. 出来形及び出来ばえ</p> <p>③出来ばえ</p>	<p>港湾築造工事</p>	<p>a</p> <p><input type="checkbox"/> 優れている</p>	<p>b</p> <p><input type="checkbox"/> やや優れている</p>	<p>c</p> <p><input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</p>	<p>d</p> <p><input type="checkbox"/> 劣っている</p>		
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 構造物等の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物等の表面及び端部の仕上げが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物等のきめ細やかな施工がされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> クラックがない。（コンクリート工事が含まれる場合）</li> </ul>		<p>●判断基準</p> <p>【コンクリート工事が含まれる場合】</p> <p>該当5項目以上・・・ a 該当4項目・・・ c 該当3項目・・・ c 該当2項目以下・・・ d</p> <p>【コンクリート工事が含まれない場合】</p> <p>該当4項目以上・・・ a 該当3項目・・・ c 該当2項目・・・ c 該当1項目以下・・・ d</p>		<p>【港湾浚渫工事（地盤改良工事を含む）】</p> <p>該当4項目以上・・・ a 該当3項目・・・ c 該当2項目・・・ c 該当1項目以下・・・ d</p> <p>【ブロック製作工事（ケーソン陸上製作工事を含む）】</p> <p>該当3項目以上・・・ a 該当2項目・・・ c 該当1項目・・・ c 該当項目なし・・・ d</p>	

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																							
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	浚渫工事(河川等)	<input type="checkbox"/> 優れている。 <input type="checkbox"/> bより優れている。 <input type="checkbox"/> やや優れている。 <input type="checkbox"/> cより優れている。 <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。 <input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 劣っている																													
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浚渫工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浚渫土砂が適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺において、施工する場合、構造物に影響を与えていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浚渫前、浚渫後の河床高の管理が適切にされ、管理図が整理されていることが確認できる。(土量等計測による確認ができる。) <input type="checkbox"/> その他(理由： ) <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: x-small;">品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt;                      [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験]                      ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: x-small;">①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																											
	50%以下	80%以下	80%を超える																												
評価値	90%以上	a	a'	b																											
	75%以上90%未満	a'	b	b'																											
	60%以上75%未満	b	b'	c																											
	60%未満	b'	c	c																											
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	浚渫工事(河川等)	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない <input type="checkbox"/> 劣っている																													
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から施工の状態が良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 規定された勾配で施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <p>●判断基準</p> <p style="font-size: x-small;">該当4項目・・・a                      該当3項目・・・b                      該当2項目・・・c                      該当1項目以下・・・d</p>																													

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工 事 名 : \_\_\_\_\_

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	浮函及び連絡橋製作・設置工事(係船杭工事は基礎工事に準じる。)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <p>【製作関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の保管管理が適切に行われていることが確認できる。(鉄筋、鋼材ほか)</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 運搬時間、運搬方法、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種及び養生方法等が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋(鋼材等)の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーの寸法、品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートのPコン及び打継ぎ目について外面防水工を施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。(緊張及び高力ボルト締付工に関するもの)</li> <li><input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。</li> <li><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が適切であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 主要部材の自由縁が規定どおり面取りされている。</li> <li><input type="checkbox"/> ボルトの締付け確認が実施され、適切に記録が保管されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合を含む。)</li> <li><input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 気密試験が行われており、適切に施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul> <p>【設置関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 浮函の乾舷が設計どおり適切に施工されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 浮函・連絡橋の設置位置に対して適切な管理を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 浮函・連絡橋の管理において、大潮の満潮時及び干潮時に、2潮以上、間隔をあげ測定している。</li> <li><input type="checkbox"/> 係船杭のローラーが浮函との適切な遊間を有してボルトで適切に締付けられている。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場溶接が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場塗装が適切に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 敷鉄板の下に空洞が無く密着して設置されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>						<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt;</p> <p>[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]</p> <p>※ばらつきの判断は別紙－4参照。</p>	
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	浮函及び連絡橋製作・設置工事(係船杭工事は基礎工事に準じる。)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 公共構造物としての安全性、環境及び維持管理への配慮が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 表面に補修痕跡等が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 製作・設置の細部に渡る配慮が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・ a</p> <p>該当3項目・・・ b</p> <p>該当2項目・・・ c</p> <p>該当1項目以下・・・ d</p>	

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照>

[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]

※ばらつきの判断は別紙－4参照。

- ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )
- ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。

●判断基準

	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。



# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-45  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																					
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	漁礁工(コンクリート一体打漁礁)	<input type="checkbox"/> 優れている。		<input type="checkbox"/> bより優れている。		<input type="checkbox"/> やや優れている。		<input type="checkbox"/> cより優れている。		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。		<input type="checkbox"/> やや劣っている		<input type="checkbox"/> 劣っている																															
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 据付の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul>										<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																															
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきで判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきで判断は別紙-4参照。		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																									
	50%以下	80%以下	80%を超える																																										
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																								
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																								
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																								
	60%未満	b'	c	c	c																																								
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	漁礁工(コンクリート一体打漁礁)	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																																					
		<p>●評価対象項目</p> <p>※漁礁工はC評価とする。</p>																																											

# 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-46  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	漁礁工(コンクリート組立漁礁)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練り又は配合計画書により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法等が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料が設計図書の仕様を満足しており、品質が証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 据付の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</li> </ul>						<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。							
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	漁礁工(コンクリート組立漁礁)	a		b		c		d	
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている			
		<p>●評価対象項目</p> <p>※漁礁工はC評価とする。</p>							

	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	
	50%以下	80%以下	80%を超える		
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目（評価値）だけで評価する。

## 工事成績評定の考査項目別運用表

別紙-3③-47  
(検査員)

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	漁礁工(鋼製組立漁礁)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																									
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料が設計図書の仕様を満足しており、品質が証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鋼材の種別を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 漁礁に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 据付の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由： )</li> </ul> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																													
	50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c																													
	60%未満	b'	c	c																													
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	漁礁工(鋼製組立漁礁)	a		b		c		d																									
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																									
		<p>●評価対象項目</p> <p>※漁礁工はC評価とする。</p>																															

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	漁礁工(投石)	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料が設計図書の仕様を満足しており、品質が証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 投石帯が一樣な形状に施工され、これが記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 投石帯設置の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由： )</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。&lt;判断基準参照&gt; [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙－4参照。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )%＝該当項目数( )／評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
	60%未満	b'	c	c	c																															
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	漁礁工(投石)	a		b		c		d																												
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		<p>●評価対象項目</p> <p>※漁礁工はC評価とする。</p>																																		

# 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

別紙-3③-49

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(検査員)

考査項目	工種		a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	上記以外の工事又は合併工事	< A >	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> cより優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																									
		< B >	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照					<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																									
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：	●判断基準 < A >対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事  該当項目が90%以上・・・・・・ a 該当項目が80%以上90%未満・・・・ a' 該当項目が70%以上80%未満・・・・ b 該当項目が60%以上70%未満・・・・ b' 該当項目が60%未満・・・・・・ c		< B >対象工事がばらつきによる評価が適切な工事  ①削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ②評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ③なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		<table border="1" style="float: right; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'																														
	60%以上75%未満	b	b'	c																														
	60%未満	b'	c	c																														
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	上記以外の工事又は合併工事		a	b	c	d																												
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている																													
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： ※該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。	●判断基準 該当4項目以上・・・・ a 該当3項目・・・・・・ b 該当2項目・・・・・・ c 該当1項目以下・・・・ d																															

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： \_\_\_\_\_

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている		
②品質		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおりに確保され、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおりに配置され、操作性に優れていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおりに敷設していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状況を示すラベル等が見やすい状態で表示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現地状況を勘察し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 付属品の納品・保管等が不足無く行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ボルト・アンカー等の設置が承諾図書のとおりに施工されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 名板等を設置し、維持管理時への配慮が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a                  評価値が80%以上90%未満・・ a'                  評価値が70%以上80%未満・・ b                  評価値が60%以上70%未満・・ b'                  評価値が60%未満・・・・・・ c</p>		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                  ③評価値( )%=該当項目数( )/評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事	a		b		c		d		
③出来ばえ		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている		
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作・制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・・ a                  該当3項目・・・・・・ b                  該当2項目・・・・・・ c                  該当1項目以下・・・・ d</p>				

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	電気設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の設置・接合等について、耐震又は耐火性能等を確認し施工している。</li> <li><input type="checkbox"/> 他工事との関連部分の調整が行なわれており、運転時(回転・高温等)に配慮されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備され適切であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul> <p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>評価値が90%以上・・・ a                      評価値が80%以上90%未満・・・ a'                      評価値が70%以上80%未満・・・ b                      評価値が60%以上70%未満・・・ b'                      評価値が60%未満・・・ c</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>						<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	電気設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>						<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・ a                      該当4項目・・・ b                      該当3項目・・・ c                      該当2項目以下・・・ d</p>

### 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□に√マークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	通信設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続等の作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の設置・接合等について、耐震又は耐火性等を確認し施工している。</li> <li><input type="checkbox"/> 他工事との関連部分の調整が行なわれており、運転時(回転・高温時)に配慮されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備され、適切であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul> <p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">                     評価値が90%以上・・・ a                      評価値が80%以上90%未満・・・ a'                      評価値が70%以上80%未満・・・ b                      評価値が60%以上70%未満・・・ b'                      評価値が60%未満・・・ c                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>						<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	通信設備工事 受変電設備工事	a		b		c		d
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当5項目以上・・・ a</li> <li>該当4項目・・・ b</li> <li>該当3項目・・・ c</li> <li>該当2項目以下・・・ d</li> </ul>		



## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	建築工事(新築)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 劣っている  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。		
		●評価対象項目 【躯体工事】 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫があり、それが書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理され、それが書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			【仕上工事】 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫があり、それが書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理され、それが書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )					
		評価値が90%以上・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・ a' 評価値が70%以上80%未満・・・ b 評価値が60%以上70%未満・・・ b' 評価値が60%未満・・・ c			①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	建築工事(新築)	a	b		c		d			
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている			
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取合いの納まりや端部までの仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で色調が均一で色むら等が無い。 <input type="checkbox"/> 外構を含め全体的な美観が良好である。			●判断基準 該当4項目以上・・・ a 該当3項目・・・ b 該当2項目・・・ c 該当1項目以下・・・ d					

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：  
[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	建築工事(改修)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確であり、それが書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理され、それが書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )		<p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     評価値が90%以上・・・ a                      評価値が80%以上90%未満・・・ a'                      評価値が70%以上80%未満・・・ b                      評価値が60%以上70%未満・・・ b'                      評価値が60%未満・・・ c                 </div>		<p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値( )% = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	建築工事(改修)	a		b		c		d
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている		
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取合いの納まりや端部までの仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好である。				<p>●判断基準</p> 該当3項目以上・・・ a 該当2項目・・・ b 該当1項目・・・ c 該当項目なし・・・ d なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工 事 名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

別紙-3③-55  
(検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	解体工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 仕様書等の注意事項が守られている。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体機械が転倒しないような対策が行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体作業手順が施工計画書に基づいて安全に行われていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 振動、騒音、埃及び交通安全等の対策を講じるなど、隣接する住居等への配慮がされていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体状況の良いことが写真により判断できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 分別状況がわかり、適正に管理されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> マニフェストの整理状況が良く、廃棄物及び発生材の処理が適正であることが確認される。</li> <li><input type="checkbox"/> 石綿の飛散防止対策（作業実施の届出、作業基準の遵守等規制措置）の徹底と実施内容を掲示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul> <p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;">                     評価値が90%以上・・・・・・ a                      評価値が80%以上90%未満・・ a'                      評価値が70%以上80%未満・・ b                      評価値が60%以上70%未満・・ b'                      評価値が60%未満・・・・・・ c                 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                      ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	解体工事	a		b		c		d
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 隣接する住居等への配慮が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体後の土地の雨水排水等にきめ細かな配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体により生じたものが適切に処分されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 端部処理が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良好である。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> 該当4項目以上・・・・ a 該当3項目・・・・・・ b 該当2項目・・・・・・ c 該当1目なし・・・・・・ d なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工 事 名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	機械設備工事(営繕)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <p>【機材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</li> </ul> <p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工の各段階及び完了時の試験及び記録が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる。試験運転等の記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 運転・点検時に必要な表示及び危険箇所等の表示が明確で解りやすい。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul>						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ a' 評価値が70%以上80%未満・・ b 評価値が60%以上70%未満・・ b' 評価値が60%未満・・・・・・ c		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	機械設備工事(営繕)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている		
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良くとれた仕上がりである。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築機械設備として高い品質・性能が確保されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当4項目以上・・・・ a</li> <li>該当3項目・・・・ b</li> <li>該当2項目・・・・ c</li> <li>該当1項目以下・・・・ d</li> </ul>			

## 工事成績評定の考査項目別運用表

工 事 名 : \_\_\_\_\_  
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ  ②品質	電気設備工事(営繕)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている			
		<p>●評価対象項目</p> <p>【機材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</li> </ul> <p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工の各段階及び完了時の試験及び記録が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる。試験運転等の記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 運転・点検時に必要な表示及び危険箇所等の表示が明確で解りやすい。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</li> </ul>						<p>●品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p>●品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>	
		評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ a' 評価値が70%以上80%未満・・ b 評価値が60%以上70%未満・・ b' 評価値が60%未満・・・・・・ c		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							
3. 出来形及び出来ばえ  ③出来ばえ	電気設備工事(営繕)	a	b		c		d				
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		<input type="checkbox"/> 劣っている				
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良くとれた仕上がりである。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築電気設備として高い品質・性能が確保されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。</li> </ul>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当4項目以上・・・・ a</li> <li>該当3項目・・・・・・ b</li> <li>該当2項目・・・・・・ c</li> <li>該当1項目以下・・・・ d</li> </ul>					